



葛飾区立西小菅小学校



葛飾区教育委員会

施設概要

敷地面積：8,463㎡

建築面積：【改築棟】1,852㎡ 【改修棟】 743㎡

延床面積：【改築棟】3,528㎡ 【改修棟】2,026㎡

構造：鉄筋コンクリート造

規模：地上3階建

改築スケジュール

平成26年9月

平成29年10月

平成30年～令和元年度

令和元年8月～令和2年1月

令和2年2月～令和2年7月

令和2年8月～令和4年8月

令和2年7月～令和2年12月

令和2年9月～令和3年1月

令和3年1月～令和4年8月

令和4年9月～令和5年3月

令和5年4月～令和5年9月

改築校として選定

一部改築・改修のための基本的な考え方の策定

基本・実施設計

プール解体工事

仮設校舎工事

仮設校舎使用

特別教室棟の先行改修工事

既存普通教室棟の解体工事

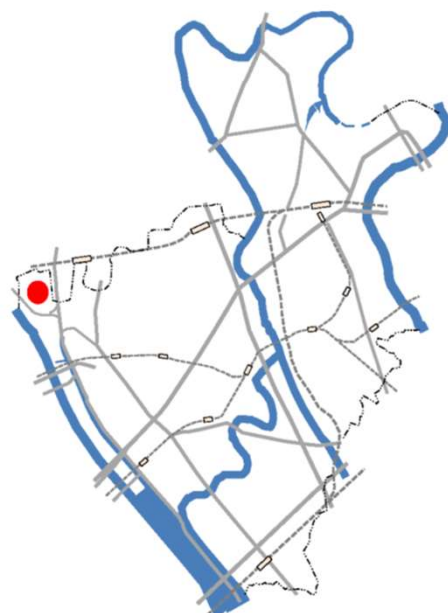
一部改築・改修工事

仮設校舎・既存体育館解体工事

外構（校庭）整備工事

基本的な考え方

- ・普通教室の充実
- ・可能な限りの校庭の拡大
- ・諸室配置の変更
- ・防災・防犯機能の向上





●昇降口（玄関）

脱ぎ履きがスムーズに行えるスペースを確保し、明るく開放的な空間としました。

段差の解消など、地域に開かれた学校づくりを目指したユニバーサルデザインを導入しています。



●学童保育クラブ

児童が放課後を安全・安心に過ごし、多様な体験・活動を行うことができるよう、多目的室を改修し、事務スペースや専用トイレを備えた学童保育クラブを整備しました。

（定員約50人）



●屋内運動場（アリーナ）

災害時には避難所としての役割を担うため、停電時にも稼働できる自立運転機能付空調（GHP）を整備しています。

床材には、転倒時の衝撃を吸収するシートを使用し、児童の安全を守ります。

●ワークスペース(WS)



開放時



間仕切り時

学校は児童にとって「学びの場」と同時に「生活の場」であることから、ゆとりある空間の確保が重要です。そのため、普通教室の前に児童同士の交流の場にもなるワークスペースを配置し、廊下を含めた開放的な空間を整備しました。可動間仕切りにより、独立した部屋として活用することもできます。



● 学習センター（学校図書館）
調べ学習やグループ学習など、
様々な学習形態に対応し、自学・
自習を支援することができるよう、
校舎の中心に配置し、児童や先生
の利用のしやすさに配慮しました。

● 改修棟

既存の柱・梁・壁を保存しながらも、内装は全面的に改修したほか、
児童用トイレを増設しました。



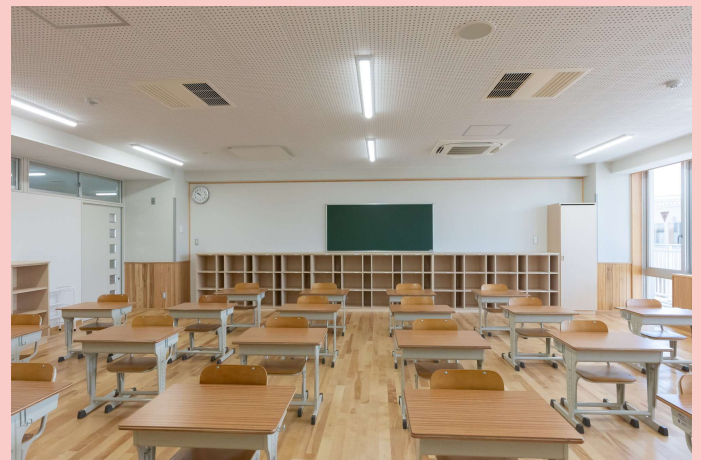
廊下



2階トイレ(増設)



3階トイレ(増設)



● 普通教室

グループ学習やICT学習など、様々な形態の学習に対応できるよう、教室の面積を拡大しました。明るく開放的な教室になるよう、校庭に面した南向きに配置しました。

●屋上緑化

一部を緑化用のスペースとすることで、夏場は熱が建物内に入るのを抑え、冬場は熱を外に逃がさないため、断熱による省エネルギー効果が期待できます。



●校庭



●特別教室



家庭科教室



理科教室



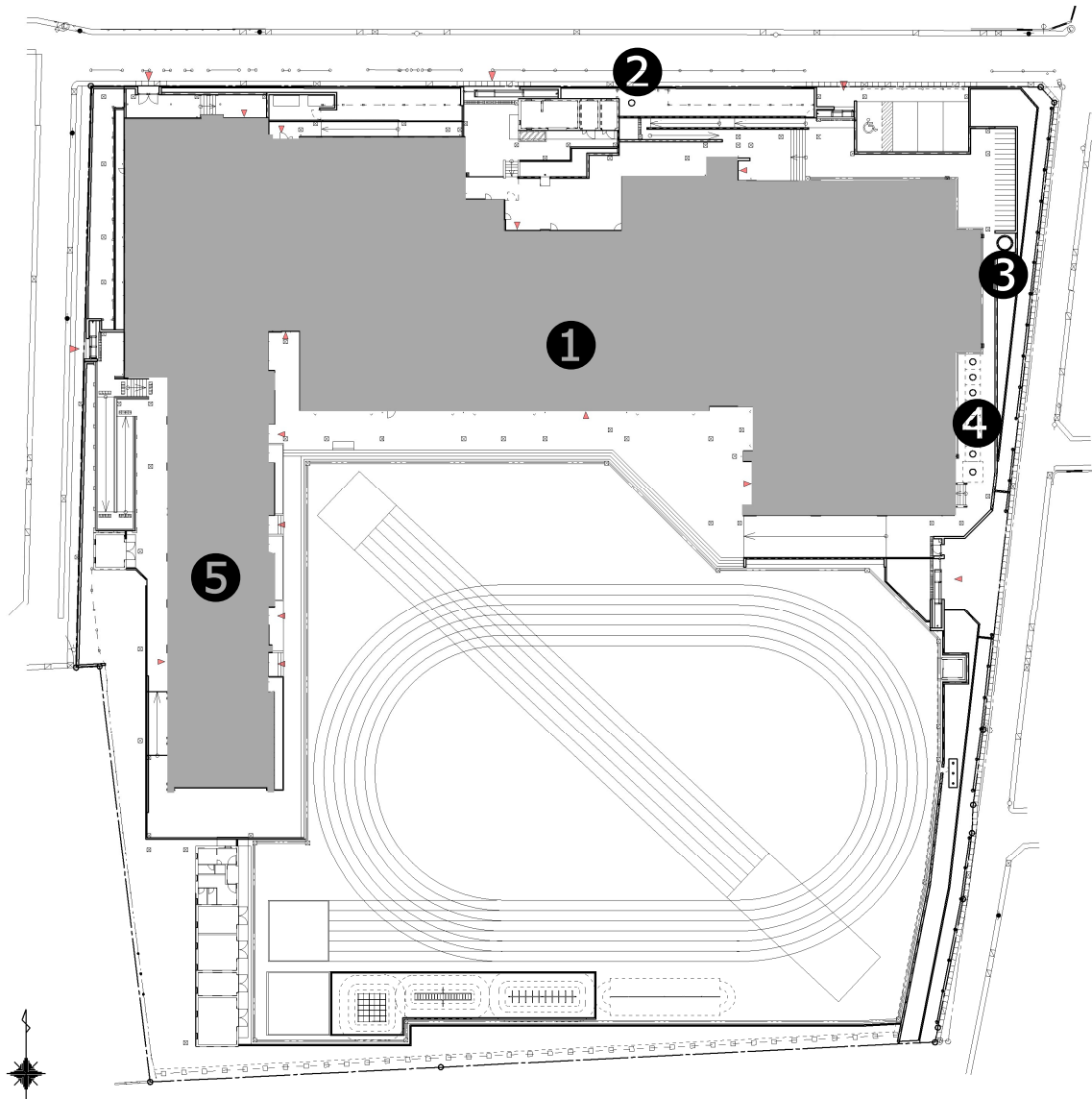
音楽室



図工室

配置図

校舎、体育館を1棟に集約し北側に配置しました。
校庭は、125mトラックと直線50mを確保しています。



再生可能エネルギーの活用

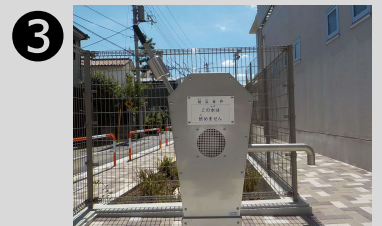
防災機能の強化



① 太陽光発電設備

屋上には約11kwの太陽光発電設備があり、最大発電時には普通教室約20室分の照明に使用できます。

また、停電時は体育館や職員室の太陽光発電専用コンセントに電力を供給します。



② 貯水機能付き給水管（6,000ℓ）

③ 防災井戸

④ マンホールトイレ（8基）

⑤ ヘリサイン



葛飾区立西小菅小学校
東京都葛飾区小菅一丁目25番1号
電話(03)3602-6388



葛飾区教育委員会事務局学校施設担当課
東京都葛飾区立石五丁目13番1号
電話(03)3695-1111(代表)

このリーフレットは、印刷用の紙へリサイクルできます。